

多文化共生マネージャーについて Intercultural Community Coordinator



『多文化共生マネージャー』(通称:タブマネ)とは、地域の多文化共生推進の担い手として、日本人も外国人も共に暮らしやすいまちづくりを目指し、施策の立案・実践や、関係者間のコーディネート等を行う人材です。活動に必要な専門的知識を身につけていただくため、クリアでは認定制度を設けており、所定の研修及び課題研究を修了された方を「タブマネ」として認定しております。

(タブマネについて <https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/tabumane.html>)



【タブマネの主な役割】

- 1 地域の実情を踏まえた多文化共生推進に係る計画・指針づくり、施策の策定
- 2 多文化共生推進に係る施策展開に向けた関係機関との調整・コーディネートなど
- 3 地域住民に対する多文化共生意識の啓発

(参考) 平成18年の制度開始から、これまでにクリアが認定したタブマネ人数：728名（令和6年6月1日現在登録者数：715名）

【タブマネの対象者】

- 市区町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会の職員（多文化共生施策を担当）
- 多文化共生に関連して地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員（地方公共団体や地域国際化協会からの推薦が必要）